

# 議

四年

回数 20  
筆順

言言言言言言言言言言  
ギ

成り立ち

「正義」の意味の「義(年683)」と、「言論」の意味の「言」とを組み合わせて作った字です。

「正義を求めて論じ合う」という意味の字で、「話し合う」こと、「相談する」ことです。【例】会議、論議。

【例】衆議、異議。

また、「会議」の意味にも使われます。【例】議題、議長、議員。

〔我(年684)〕は長柄の戈の形をした字であるが、ここでは「戈を手にもつ」形に見て、「手」と「戈」とを組み合わせた形にした。この方がわかりやすいからである。】

使い方

▽どここの組織でも、会議がさかんです。冗談に、「会議をなくす会議をしよう」などといわれるくらいです。

▽学級会で、「教室をきれいにしよう」という議題で話し合いました。そうじをきちんとしようとか、花をかざろうとかいう提案がありました。異議はありませんでした。

熟語例

▽会議(集まって相談すること。話し合うこと。)

▽論議(あることについて、討論しあうこと。「論議をたたく」)

▽衆議(相談して出た意見。「衆議一決、みんなで協力して学校をきれいにしよう」ということになった) などというふうに、つかいます。)

▽異議(異なった意見。違う意見)

▽議題(会議のテーマ。会議の題目)

▽議長(会議を運営し、代表する人。会議の長。「討議もしつくされたようなので、議長が決を取った」などというふうに、つかいます。)

使い方

# 求

四年

回数 7  
筆順

オン キユウ  
クン もと11める

成り立ち

動物の皮をはいだ形を表した字で、「皮ごろも(皮で作った着物のこと)」を表した字です。

皮ごろもは、じょうぶであたたかい着物ですから、だれでも「ほしがり」「もとめ」しました。それで、この字は「ほしがり」とか「もとめる」という意味に使われるようになりまし。

そのため、「皮ごろも」を表す字は、「求」に「衣(ころも)」という字をくわえて、「裘」という字にしました。狐のわき毛の白い所だけを集めて作った「狐白裘」はとくにぜいたくな物とされています。

そのために、「皮ごろも」を表す字は、「求」に「衣(ころも)」という字をくわえて、「裘」という字にしました。狐のわき毛の白い所だけを集めて作った「狐白裘」はとくにぜいたくな物とされています。

使い方

▽人間には、探求心がそなわっています。それで、海の底深くもぐって、その生き物を調査したり、はるか宇宙のかなたにロケットを飛ばせたりするのです。

▽ぼくは、このあいだ、おこづかいのねあげを要求しました。欲しいものがいっぱいあるからです。でも、おかあさんに、「がまんしなさい」と、要求を一蹴されてしまいました。

熟語例

▽探求(あるものごとを、あくまで探し求めること。)

▽要求(あるものが必要な、欲しい、として、求めること。)

▽請求(当然のこととして求めること。「請求書」といえば、お金を支払ってくれと求める、勸定書のことです。)

▽追求(あるものを得ようと、どこまでも追い求めること。「人間は、みな、幸福を追求するものです」などというふうに、つかいます。)

▽求職(職業につくことを求めること。職を探すこと。)